

第 3 回消火の科学技術に関する懇話会

日 時 2014 年 10 月 21 日 (火) 14 時 00 分～17 時 30 分 (受付 13 時 40 分から)

場 所 (財)日本消防設備安全センター会議室
(東京都港区虎ノ門 2-8-1 虎ノ門電気ビル 3 階)

参加費 無料

次 第

- ・ 開催挨拶
(消火の科学技術に関する専門委員会主査 齋藤 直)
- ・ 二酸化炭素ハイドレートの大規模火災消火剤としての可能性
(慶應義塾大学 植田利久 教授)
- ・ 次世代の消火器への取り組み「透明樹脂製蓄圧式消火器」
(初田製作所 商品開発部デバイスグループ 福田真弓 博士)
- ・ 参加者間の情報交換 (ディスカッション)

主催： 公益社団法人日本火災学会 学術委員会
消火の科学技術に関する専門委員会
会場提供：財団法人日本消防設備安全センター

連絡先： 中村祐二@豊橋技科大 (yuji@me.tut.ac.jp)
消火の科学技術に関する専門委員会幹事

消火の科学技術に関する懇話会

消火の科学技術に関する専門委員会では消火に関する科学技術について参画している委員により議論を行っておりますが、各専門委員の専門知識およびこれまで得られた知見などについて普及を図り、消火の科学技術に対して関心を持つ会員の理解を深めることは意義深いことと考えております。

本懇話会では、消火に関する知識、知見について共有する場を設け、基本的な知識、考え方などの他、消火に関する話題などを提供するものです。